

## IV 事業概要

### 基本方針

東広島市における教育、文化、芸術の振興及びスポーツの振興に関する事業を行い、もって心豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の向上に寄与することを目的として次の事業を行いました。

### 『公益目的事業』

#### ■ 東広島市における教育文化芸術の振興及び国際化の推進に関する事業（公1）

##### 1 自主企画事業

事業名	事業内容
ベヒシュタインを弾いてみませんか	内容：アザレアホール設置のベヒシュタインピアノの演奏体験会 場所：東広島市市民文化センター アザレアホール 開催日：7月8日（土）※9日（日）は大雨により中止 参加者：15人
夏休み特別講座（折り紙建築親子教室） （近畿大学工学部連携事業）	内容：ペーパークラフトを使った折り紙建築工作 場所：東広島市市民文化センター アザレアホール 開催日：7月16日（日） 参加者：70人
東広島市中学校合同美術展	内容：市内中学生による絵画、工芸作品の展示 場所：東広島市芸術文化ホール 市民ギャラリー 期間：8月2日（水）～7日（月） 来場者：1,122人
観月会（篠笛演奏等）	内容：篠笛演奏者等による篠笛・箏演奏・朗読 場所：東広島市市民文化センター アザレアホール 開催日：9月24日（日） 来場者：232人
5.6年生のたのしい英語	内容：遊びを取り入れ、楽しみながら英語に親しむ 場所：東広島市市民文化センター 研修室 開催日：10月23日～2月12日 ※月曜日（全8回） 参加者：延べ41人
長沼毅の「世界は理科で出来ている」	内容：東広島市生涯学習フェスティバル関連事業の一環として、親子（小学生以上）対象に理科、科学の魅力について講演 場所：東広島市市民文化センター アザレアホール 開催日：11月3日（金・祝） 来場者：100人
邦楽まつり	内容：邦楽演奏によるコンサート 場所：東広島市市民文化センター アザレアホール

	開催日：11月19日（日） 来場者：155人
新春書道展	内容：市民より書道作品を募集し展示 場所：東広島市市民文化センター 展示コーナー 期間：1月5日（金）～10日（水） 来場者：267人
オール広島スポーツサミット （広島大学連携事業）	内容：広島大学スポーツセンター等の専門家によるスポーツ医科学をもとにした健康増進リレートーク 場所：東広島市市民文化センター アザレアホール 開催日：2月3日（土） 来場者：109人
フレッシュコンサート （広島大学連携事業）	内容：広島大学教育学部・音楽文化系コース卒業生によるピアノ・クラリネット等の演奏会 場所：東広島市市民文化センター アザレアホール 開催日：2月17日（土） 来場者：184人

## 2 文化活動支援事業（施設管理）

東広島市の公の施設における指定管理者として、東広島市市民文化センターの適正かつ効果的な管理運営を行い、教育文化及び芸術活動の拠点となるよう利用の促進を図りました。

### （1）東広島市市民文化センター

単位：千円・人

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
使 用 料	15,716	11,318	12,366	11,302	13,148
利用者数	61,505	28,537	27,311	38,910	43,777

※減免分を含む。

### 3 コミュニケーションコーナー運営事業

外国人市民の生活支援として、多言語による相談事業を行うとともに、必要とされている行政・生活情報等の提供を行うことにより、外国人市民が心豊かに安心して暮らせる環境を作ることを目的にコミュニケーションコーナーの運営を行いました。

#### (1) 外国人相談事業（英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語対応）

言語区分	期間	曜日	時間	相談人数	相談内容
英語	通年	月・火・水・木・金 土 日	9:00～17:00 9:00～13:00 13:00～17:00	1,556 人	くらし一般、 日本語教育 関連、医療、 福祉
ポルトガル語		水・土	9:00～13:00	307 人	
中国語		月・火・日 土	9:00～13:00 13:00～17:00	115 人	
ベトナム語		木 日	9:00～13:00 13:00～17:00	36 人	
日本語		月～日	9:00～17:00	925 人	
合計				2,939 人	

※その他の言語は、主に翻訳アプリを使用して対応。

※前年比 589 人減（R4 3,528 人）

#### (2) 弁護士による外国人相談事業（毎月第2土曜日開催）

7 件（英語 3 件、中国語 3 件、やさしい日本語 1 件）

#### (3) 情報提供事業（ネット環境、日本語教育書籍、海外図書）

単位：人

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
来館者数	14,761	9,111	5,404	8,477	8,169

### 4 国際化推進事業

外国人市民も含め誰もが地域社会の一員として心豊かに安心して暮らすことのできる多文化共生社会の形成を目指して、国際化、国際交流の推進、外国人市民の生活支援等の事業を行いました。

#### (1) 国際化啓発・文化交流事業

ア 国際交流ボランティアの登録

登録者数 590 人

## イ 紹介事業

区 分	期 間	活動人数(延べ)
通訳・翻訳	通年	75 人
文化紹介		10 人
事業協力		120 人
日本語指導		1,220 人
教育支援		436 人
合 計		1,861 人

## ウ 文化交流事業

事 業 名	事 業 内 容 等
型友禅体験講座	<p>内容：友禅染について学び、作品作りを体験。作品作りの過程で参加者同士交流を図る。</p> <p>開催日：7月23日（日）</p> <p>参加者数：32人（外国人12人、日本人20人）</p>
2023 東広島国際フェスタ （出店・展示）	<p>内容：東広島国際化推進協議会主催の多文化交流イベントに出店者として参加。</p> <p>開催日：10月22日（日）</p> <p>来店者数：約300人</p>
料理から異文化を感じる	<p>内容：3人の外国人が、それぞれの母国の料理について、パワーポイントを使って発表。</p> <p>開催日：10月28日（土）</p> <p>参加者数：40人（一般21人、ボランティア19人）</p>
第20回東広島市外国人日本語スピーチコンテスト	<p>内容：外国人が日本で体験したことや、日頃感じていることをスピーチ。</p> <p>開催日：11月12日（日）</p> <p>発表者：12人</p> <p>来場者：110人</p>
日本伝統文化体験ワークショップ	<p>内容：伝統文化のブースを設け、来場した外国人が自由に体験。</p> <p>開催日：1月14日（日）</p> <p>参加者：60人</p> <p>ボランティア：44人</p>
西条酒蔵見学ツアー	<p>内容：酒蔵通りおよび酒蔵の中をガイドと共に見学。</p> <p>開催日：1月28日（日）</p> <p>参加者数：14人</p>

(2) 外国人生活支援・国際交流ボランティア養成事業

ア 日本語教室（東広島市内在住外国人対象）

クラス	曜日	期間	時間	場所	回数	受講者数（延べ）
にほんごⅠ	木曜日	4月～2月	19:30～21:00	研修室	30回	399人
にほんごⅡ						319人
にほんごⅢ						395人
にほんごⅠ	日曜日		10:00～12:00		30回	430人
にほんごⅡ						385人
にほんごⅢ						467人
漢字						181人
オンライン	金曜日	2月～3月	10:00～11:30		8回	49人

イ 日本語教室特別講座

事業名	事業内容等
防災ワークショップ ※第1回ボランティア講習会を兼ねる	内容：東広島市危機管理課による防災、避難所についてのグループワークを実施。 開催日：5月21日（日） 参加者：77人（外国人44人、ボランティア24人、一般参加者9人）
交通安全講座	内容：東広島警察署の職員を迎え、日本の交通ルールについて学ぶ。 開催日：6月18日（日） 参加者：60人（外国人45人、ボランティア15人）
防災訓練講座	内容：東広島市消防局の職員を迎え、火災通報や避難訓練を行う。 開催日：1月21日（日） 参加者：39人（外国人29人、ボランティア10人）

ウ One-to-One にほんご

区分	登録人数	活動ペア数
外国人活動希望者	195人（新規51人）	62組（新規22組）
日本人ボランティア	149人（新規13人）	

エ にほんごわいわい（おしゃべり型日本語教室）

場所	曜日	時間	期間	回数	受講者数（延べ） （ボランティア数（延べ））
市民文化センター	日曜日	13:00～14:30	5月～3月	31回	388人 (257人)

市民文化センター	水曜日	19:00～ 21:00		32 回	410 人 (229 人)
八本松地域センター	土曜日	10:00～ 12:00		31 回	98 人 (62 人)
黒瀬生涯学習センター	日曜日	14:00～ 16:00		30 回	97 人 (165 人)
安芸津 B&G 海洋センター	金曜日	18:30～ 20:00		31 回	132 人 (62 人)
合 計				155 回	1,125 人 (775 人)

オ 多言語広報サービス

内容：広報「東広島」から外国人の生活に必要な情報を抜粋し、翻訳し、メールで配信およびホームページ、Facebook に掲載

※言語：英語・中国語・ポルトガル語・ベトナム語

カ 多言語広報メール配信サービス（定期・不定期）

内容：広報「東広島」の抜粋（月 1 回）、行政手続き（不定期）などを、希望者にメールで配信。

※登録者数：英語 213 人、中国語 172 人、ポルトガル語 26 人、ベトナム語 10 人

キ 国際交流ボランティア講習会・相談会

事業名	事業内容等
第 1 回 講習会 「外国人と学ぶ防災ワークショップ」	内容：東広島市危機管理課による防災、避難所についてのグループワークを実施。 開催日：5 月 21 日（日） 参加者：77 人（外国人 44 人、ボランティア 24 人、一般参加者 9 人）
相談会 「始めよう！東広島で国際交流ボランティア」	内容：東広島市の外国人市民の現状を学び、東広島市国際交流ボランティアの制度の概要を習得。国際交流ボランティアから体験談や活動を始めするための疑問点に答える。 開催日：8 月 27 日（日） 参加者：17 人（うち一般参加者 12 人）
第 2 回 講習会 「学習者×日本語ボランティアの“いい”関係を考える」	内容：日本語学習者にとっての日本語を学ぶ場の意味、日本語学習者といい関係を築くための基礎力、日本語サポートに関する指針等の共有を図る。 開催日：9 月 23 日（土・祝）

	参加者：30 人（ボランティア 26 人、一般参加者 4 人）
第 3 回 講習会 「やさしいにほんご」でチ ラシを作ろう	内容：グループに分かれて、「やさしいにほんご」 でチラシを作り、実際に「やさしいにほん ご」の必要性を体感。 開催日：2 月 18 日（日） 参加者：10 人（ボランティア 6 人、外国人 4 人）

ク にほんごひろば U-18(教育支援事業)

場所	曜日	時間	期間	回数	受講者数（延べ） （ボランティア数（延べ））
市民文化センター	水曜日	16：00～ 19：00	5月～3月	40回	593人 (215人)
	土曜日	10：00～ 12：00		38回	677人 (221人)
合計					1,270人 (436人)

ケ その他の教育支援事業

事業名	事業内容等
日本の高校を知ろう	内容：日本の学校制度、高校受験制度、奨学金の制 度を説明し、進路選択の一助とする。 開催日：8 月 19 日（土） 参加者：11 人（外国人 8 人、ボランティア 3 人）
お楽しみ会	内容：子ども同士、支援者とのつながりを作る。 開催日：9 月 2 日（土） 参加者：43 人（外国人 29 人、ボランティア 14 人）

コ 東広島市立小・中学校通訳・支援員派遣事業

対象校	対応言語	依頼回数	延べ人数
東広島市立小学校	英語	25 回	103 人
	中国語	15 回	44 人
	アラビア語	3 回	5 人
	ロシア語	2 回	4 人
	ベトナム語	1 回	1 人
東広島市立中学校	英語	4 回	5 人
	中国語	5 回	7 人
合 計		55 回	169 人

※依頼回数＝派遣通訳者数(延べ)、延べ人数＝通訳を必要とした保護者の数

サ 地域参画の推進（多文化共生コーディネーターによる交流支援）

・住民自治協議会からの依頼によるもの

依 頼 元	支 援 内 容 等
龍王住民自治協議会	自治協が主催する「龍王夏まつり」（7月29日（土）、於：龍王小学校）において、国際交流クイズ大会の企画、準備、運営を支援。外国人市民15人がクイズの出題者、地域の小中高校生約400人の参加。
八本松住民自治協議会	自治協が主催する「八本松夏まつり」（8月13日（日）、於：八本松小学校）において、チラシを多言語（英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語）で作成。事業団のホームページ等で情報を発信。
西条住民自治協議会	自治協が開催する「やさしいにほんごで防災訓練」（8月27日（日）、於：東広島消防署）において、お知らせを多言語（英、中）で作成。当日も通訳として参加。参加者80人（日本人48人、外国人32人）

・その他団体からの依頼によるもの

依 頼 元	支 援 内 容 等
広島ウクライナ人会	チャリティーイベント（4月23日（日）、於：市民文化センター アザレアホール）を共同開催。
安芸津生涯学習センター	「春のスワッグ作り講座」（5月7日（日）） 「和文化体験（和太鼓）」（6月25日（日）） 「和文化体験（スポーツ吹矢）」（9月、10月開催） チラシを多言語で作成し、事業団のSNSで情報発信。通訳として参加。
東広島青年会議所	「We have a dream 共感で育む多文化共生社会」（5月28日（日）、於：芸術文化ホール）のイベントの一環としての国際交流推進標語の募集を、外国人コミュニケーションコーナーに応募箱を設置し、事業団のSNSで情報発信。
川上地域センター	「インド家庭料理教室」（9月～12月、3回開催）のチラシを作成し、講師が作成したレシピを和訳。通訳として参加。



## 5 中国帰国者日本語教室開催業務

中国帰国者のための日本語教室を開催しました。

場所	曜日	時間	期間	回数	参加者数（延べ） （うち受講者人数）
御薗宇地域センター	火曜日	14：00～ 16：00	通年	45 回	330 人 (202 人)
御薗宇地域センター	金曜日	14：00～ 16：00		45 回	268 人 (202 人)
合計				90 回	598 人 (404 人)

## 6 中央生涯学習センター活動業務

市民の学習ニーズや地域課題に対応した様々な講座を企画運営し、市民の生涯学習活動を促進しました。

事業名	開催期間	参加者数（延べ）
前期講座(89 回)	6 月～10 月	1,553 人
後期講座(59 回)	10 月～3 月	1,683 人
夏休み親子講座（3 回）	8 月	49 人
春休み親子講座（1 回）	3 月	10 人
小計（152 回）		3,295 人
広島国際大学×中央生涯学習センターシンポジウム ～未来をにぎる子ども、ひととのむすびめ、つながり～ (1 回)	3 月 17 日（日）	80 人
中央生涯学習センターまつり展示 (6 回)	3 月 13 日～18 日	606 人
中央生涯学習センターまつり発表 (2 回)	3 月 16 日・17 日	530 人
小計（9 回）		1,216 人
広島大学マスターズ市民講座 (19 回)		254 人
東広島市熟年マイスター教育講座 (33 回)	10 月～2 月	449 人
小計（52 回）		703 人
合計（213 回）		5,214 人

## 7 アーツコンシェルジュ事業

市民が求める文化芸術活動のニーズに対応するための情報提供や相談業務を行いました。

事業名	時期	件数等
相談業務	通年	203 件
情報発信のための取材	通年	65 件
SNS による情報発信	通年	694 件
くらら教室紹介 (和泉春信陶芸展の留守番)	7 月 12 日(水)～23 日(日)	63 人
音楽交流会～みんなでセッション～ (こと NEW アンサンブル演奏&楽器 体験及び即興演奏会)	1 月 8 日 (月・祝)	54 人
旧木原家住宅演奏会 ～ユーフォニアム&フルートの調べ～	1 月 27 日 (土) ※2 回演奏	162 人
音楽交流会 2～みんなでセッション～ (広島大学 JAZZ 研究会演奏&楽器体 験及び即興演奏会)	2 月 17 日 (土)	41 人
音楽交流会 3～みんなでセッション～ (プレパレート演奏&楽器体験及び 即興演奏会)	3 月 31 日 (日)	22 人

## 8 美術館運営事業

市立美術館の収蔵作品の展示や全国規模の巡回展の開催など、様々なテーマの展示公開(特別展等)の実施、体験学習や教育普及を図るなど地域の芸術文化振興のため幅広い活動を展開しました。

### (1) 展覧会

#### ・コレクション展

##### ア 第Ⅰ期 Culture:たがやし、育む 東広島とカルチャー／伝統と革新の備前焼

内容：同時開催「東広島の黎明展」に関連して、令和4年度新収蔵作品を含む当館コレクションの中から、東広島ゆかりの美術や、中国地方の伝統工芸の一つであり、その歴史は須恵器まで遡ることができる備前焼を特集展示。

会期：令和5年4月5日（水）～6月25日（日）

入場者：延べ1,206人

##### イ 第Ⅱ期 空をながめて

内容：本展では、特別展「ねずみくんのチョッキ展」出品作品『ちいちゃんのかげおくり』に関連して、当館コレクションの中から「空」をテーマにした作品を展示。

会期：令和5年6月29日（木）～10月1日（日）

入場者：延べ12,556人

##### ウ 第Ⅲ期 世界をひらく、境界をこえるー戦後日本の版画家たち

内容：本展では、当館コレクションの核を成す明治期以降の「近現代版画コレクション」を中心に展示。

会期：令和5年12月1日（金）～令和6年1月7日（日）

入場者：延べ619人

#### ・特別展

##### ア 誕生45周年記念 ねずみくんのチョッキ展 なかえよしを・上野紀子の世界

内容：世代を超えて愛される絵本『ねずみくんのチョッキ』。本作は作家・なかえよしを、画家・上野紀子夫妻の共同作業によって生まれた。本展では、「ねずみくんの絵本」シリーズの原画や関連資料を中心に、上野さんが絵を手掛けた『ちいちゃんのかげおくり』の原画や「少女チコ」シリーズの作品などを展示。

会期：令和5年7月7日（金）～9月24日（日）

入場者：延べ26,110人

イ 古代エジプト美術館展

内容：一般公開されている古代エジプト王朝美術で日本最大のコレクションを有する「古代エジプト美術館 渋谷」。先王朝時代からローマ支配時代まで網羅したコレクションから、世界的に貴重な遺物や当時の生活様式がわかる装飾品など約 200 点を展示。また、メイドウム（マイドゥーム）・ピラミッドの最新調査（2022）の様子を紹介。

会期：令和 5 年 10 月 10 日（火）～11 月 26 日（日）

入場者：延べ 25,978 人

ウ 第 36 回東広島市美術展

内容：本展では、絵画、書、彫刻、工芸、写真、デザインの 6 種目の芸術分野について、広く市民の方々から美術作品を公募し展覧。

会期：令和 6 年 1 月 13 日（土）～1 月 28 日（日）

入場者：一般部門 2,218 人、ジュニア部門 2,246 人

エ 民藝 MINGEI－美は暮らしのなかにある

内容：本展では美しい民藝の品々を展示するとともに、現在も産地で受け継がれている手仕事を紹介。

会期：令和 6 年 2 月 10 日（土）～3 月 24 日（日）

入場者：延べ 9,100 人

(2) その他学芸業務

・教育普及事業

ア どこでも美術館

内容：児童・生徒の多様な体験活動や鑑賞教育の充実が求められているなかで、美術館の学芸員が鑑賞教材等を持って学校に出向き、子どもたちが楽しんで作品を鑑賞する機会を提供することにより、文化芸術への興味や関心を高める。

実施校数：4 校

イ はじめてビジュツカン

内容：東広島市立美術館特別展やコレクション展に市内小学 4 年生を招待し、作品を鑑賞する機会を提供する。この体験を通じて、美術への関心を喚起し、美術館への親しみを醸成する。

実施校数：26 校

## ■ 東広島市におけるスポーツ教室の開催等スポーツ振興に関する事業（公２）

### 1 体育施設運営事業

東広島市の公の施設における指定管理者として、東広島市黒瀬・安芸津B＆G海洋センター及び黒瀬屋内プール、黒瀬市民グラウンド、安芸津市民グラウンド、黒瀬多目的グラウンド体育施設の適正かつ効果的な管理運営を行い、スポーツ振興の拠点となるよう、利用の促進を図りました。

#### ◆黒瀬B＆G海洋センター

単位：円・人

区 分	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
使 用 料	1,582,930	1,675,200	1,087,740	1,597,710	1,616,090
利用者数	23,988	19,182	14,753	21,334	23,105

※減免分を含む。

#### ◆安芸津B＆G海洋センター

単位：円・人

区 分	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
使 用 料	3,828,090	3,032,270	2,056,220	3,290,170	3,432,640
利用者数	49,149	35,068	28,387	40,724	41,744

※減免分を含む。

#### ◆黒瀬屋内プール体育施設

単位：円・人

区 分	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
使 用 料	8,052,110	6,441,590	4,381,680	7,089,360	7,397,080
利用者数	69,654	45,920	33,974	52,466	55,815

※減免分を含む。

#### ◆黒瀬市民グラウンド体育施設

単位：円・人

区 分	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
使 用 料	544,400	571,640	400,800	605,120	589,660
利用者数	8,770	9,180	6,854	10,754	10,157

※減免分を含む。

#### ◆安芸津市民グラウンド体育施設

単位：円・人

区 分	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
使 用 料	325,190	326,090	240,670	287,410	298,070
利用者数	42,414	12,145	8,192	51,265	23,263

※減免分を含む。

◆黒瀬多目的グラウンド体育施設

単位：円・人

区 分	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
使 用 料	87,620	189,880	235,820	123,480	298,030
利用者数	8,730	8,611	6,809	9,140	11,518

※減免分を含む。

## ２ スポーツ振興事業

市民の体力向上、健康の維持及びスポーツの振興を目的に、各種スポーツ教室等の企画・開催を行いました。

### （１）東広島市委託事業

#### ア スポーツ教室

日常生活におけるスポーツ活動を推進し、生涯にわたりスポーツに親しめるよう各種スポーツ教室を開催しました。

（ニュースポーツ教室：３会場９６回、２６５人、延べ２，４２６人）

（各種スポーツ教室：水泳教室、水辺の安全教室等 随時開催）

#### イ 生きがい健康体育大学

健康に対する科学的な知識を学びながら、市や地域で行う健康づくり活動に協力できる人材を育成することを目的として開催しました。

（１２回講義・実技、５０人、延べ５２７人）

#### ウ スポーツの日の行事（アクアパークチャレンジスポーツ）

市民に様々なスポーツを楽しんでいただくため、アクアパークを利用したスポーツ体験会を、スポーツの日記念行事として企画しました。

（１５競技、延べ１，３１４人）

#### エ スポーツの普及及び振興に関する事業

市内の各地域センター等に赴き、ニュースポーツ等の指導、紹介を行い普及活動に努めました。

（指導者派遣事業１２団体、延べ３６４人）

### （２）自主企画事業

市民の体力向上、健康維持及びスポーツの振興を目的として年間を通じてスポーツ教室を開催しました。

（テニス初級火曜、テニス中上級火曜、テニス初級木曜、テニス中上級木曜、リラックスヨガ、卓球、バドミントン、アクアビクス、スリムアップ健康体操、はじめてのヨガ、ズンバ、ジュニアフロアリズム、水中エクササイズ、きつず運動、初心者ヨガ、初心者バドミントン、はつらつ元気運動、の１７教室・前期、後期開催、６９１人、延べ８，４５９人）

### （３）海洋性レクリエーションの普及啓発事業

市民（小・中学生等）を対象に、事業団指導者（センターインストラクター）と地域指導者が連携し、カヌーなど様々な海洋性スポーツが体験できる教室を開催し、楽しさを体験していただくことで、その普及を図りました。

海洋クラブ活動（６月～８月開催、９回、延べ４３５人）等

### 3 国民健康保険事業

健康・体力づくり等を支援する国民健康保険事業を行うとともに、スポーツ施設の利用促進を図りました。

#### ア 健康増進運動教室

日頃体を動かす機会の少ない市民（４０歳以上）を対象に、気軽に行えるウォーキングやニュースポーツなどの講義と実技指導を行うことで、健康・体力の維持向上を支援することを目的に開催しました。

（２地域、５０人、延べ３５７人）

### 4 黒瀬地域「健康・福祉と交流のまち」推進事業

黒瀬地域において、健康スポーツに関する事業等を展開し、地域住民の健康増進と交流の促進を図りました。

#### ア ウォーキングイベントの開催

黒瀬地域の住民が交流を目的とした市民交流型ウォーキングや、広島国際大学との連携・支援を受けた地域交流型ウォーキング、黒瀬高校生徒と福祉施設利用者の交流と健康増進を目的とした福祉ウォークを開催しました。

（ウォーキングイベント５回実施、延べ５５５人）

#### イ 健康チェック・体力測定会

地域住民の健康に対する意識向上を目的として、健康チェックや体力測定会を開催しました。（黒瀬町健康福祉まつり ３４人）

#### ウ ウォーキング看板の設置

ウォーキングイベントの後も継続的に歩いていただけるようコース案内看板を設置しました。（看板２か所設置）

### 5 スポーツ情報啓発事業

東広島市の体育・スポーツ及びレクリエーションに関する資料の収集・調査研究並びに情報の提供などを行い市民スポーツに対する関心を高め、スポーツの普及・振興を図りました。

#### ア スポーツ情報HGHの発行

事業団主催事業及び各種スポーツ並びに施設の紹介（毎月発行）

#### イ スポーツ情報コーナーの設置

各種スポーツ情報の掲示等

（施設内設置、ホームページ、フェイスブック等で年間随時掲載）

#### ウ 資料の収集及び掲示

ニュースポーツルール集、ストレッチ集等（年間随時）

## 6 その他

スポーツ活動の振興を図るため、スポーツ用具等の貸し出しを行いました。

貸出備品等一覧表

No.	備 品 名	No.	備 品 名
1	グラウンド・ゴルフ	11	フライングディスク
2	ユニカール	12	ダーツ
3	ペタンク	13	長縄
4	体力測定器(握力計・長座体前屈計)	14	キンボール
5	ミニテニス	15	ミニトランポリン
6	ファミリーバドミントン	16	ラグビーボール
7	ストラックアウト	17	ゼッケン
8	玉入れ	18	鏡
9	クロリティー（輪投げ）	19	ワイヤレスマイク
10	ビーチボール	20	ボッチャ

令和元年度 3 1 8回

令和2年度 1 4 6回

令和3年度 1 2 5回

令和4年度 1 7 4回

令和5年度 1 6 5回



## 『その他の事業』

### ■ 施設利用者の利便性向上に関する事業（他 1）

東広島市市民文化センターに係る指定管理業務での施設貸与のうち、非公益目的となる施設利用に対して、広く東広島市の教育文化、芸術活動及び地域の振興を目的に、施設利用者の利便性向上を図るために行う利用者支援事業を「その他の事業」として区分して実施しました。

## 事業報告附属明細書

令和 5 年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 3 4 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。